

静岡県板 ニュース

発行所 静岡県板金工業組合

〒420-0034 静岡市葵区常磐町2丁目12番4号
(タウンコート常磐町1F)

TEL. 054-252-2418

FAX. 054-252-2430

発行人 松浦 源



理事長

松浦

源

新年明けましておめで
とございます。

組合員の皆様には、ご
家族の皆様ともども健
勝で令和二年の新春をお
迎えのこととお慶び申し
上げます。

我が国の景気は、政府
の見解によりますとこの
ところ緩やかな回復基調
が続いており先行きにつ
いては、雇用・所得環境
の改善が続く中で、各種
政策の効果もあって緩や
かに回復していくことが
期待されています。

また、わが建築板金業
界に直接影響する設備投
資は、持ち直しの傾向に
あるものの住宅建設は当
面、横ばいが続くと思分
析されています。

このように我々の業界
を取り巻く環境は住宅新
築などの受注機会が減少
に加え、消費税増税の
実施に伴う前倒し発注へ
の不安や度重なる自然災
害の発生による修復資材
不足、資材価格の高騰、

受注単価の下落は我々業
界に継続的に衝撃を与え
ており、苦境の中を引き
続き乗り切つていかなけ
ればなりません。

こうした現状を打開す
るためには、行政や政党
の先導に期待するばかり
では、何の進歩も、光明
も見出すことは出来ませ
ないので、組合員が一致団
結して将来の方向性を踏
まえ、組織力を駆使して
事態の改善に向けた取り
組みを検討し、実行して
いく時期に来ていると思
います。

そのためには、中板協
等他県組合の動向などに
も注目しながら、継続的
な課題である青年部育成
事業の積極的な展開や組
合の基盤である組合員の
地域的な復活など新たな
確保対策を定め、より積
極的に推進することによ
り組織の強化・拡大を図
っていくことが必要であ
ると思つています。

また、今年度の各種組
合事業については、技能
検定、技能競技大会にお
ける技術、技能の振興や
後継者の養成、児童・生
徒のWAZAチャレンジ
教室の実施、ものづくり
マイスターの指導力を活
用したもののづくりフェス
タ及びものづくり体験教
室への参加、現場安全パ
トロールによる安全な作
業環境の確保等、皆さん
のご尽力により、着実に

執行され、おむね期待
通りの成果を上げていま
す。

今後につきましては、
例年通り残余の事業を積
極的に推進いたします他
組合自体の存在価値を如
何に高めていくかが、我々
に託された大変難しい課
題でありましたので、組合
員の皆さんからのご意見
やご提案をいただきなが
ら役員全員が一丸となつ
て組合員の意識啓発に取
組んで行きたいと思いま
す。

さて、余すところ四か
月程になりましたが、東
京オリンピックが開催さ
れる記念すべき今年の五
月に建築板金業者全国大
会を静岡市の「ツインメ
ッセ静岡」で開催いたし
ます。

現在、静岡大会推進委
議を九回ほど開催して準
備を進めておりますが、
静岡には三千五百人を超
える同業者が参集すると
思われ、準備には多額の
予算を伴いますので組合
員の皆さんには、それぞ
れご負担をお願いしてい
るところですが、この大
会を全力で成功させるこ
とにより、将来の活路を
見出してまいりたいと思
つています。

この大会が成功しますよ
う各支部及び組合員の皆
様の更なるご支援・ご協
力をお願いする所存です。
結びになりますが、皆
様方のご健勝とますます
のご発展を祈念して、新
年のご挨拶といたします。

松浦理事長が黄綬 褒章を受章され、 喜びの言葉を述べ ておられます。

県及び関係機関の皆様
から、ご推薦を頂き、
また、当組合役員の皆様
方のご尽力もあり、諸先
輩もおられる中、この度
黄綬褒章を頂くことがで
き、身に余る光栄と心か
ら感謝いたしております。
今日まで、親方、兄弟
子から伝承していただいた
伝統的な寺社・仏閣な
どの屋根葺き等、多くの
工法を私なりに引き継い
で一生懸命、業務に励ん
でまいりましたが、昨年
の厚生労働大臣表彰に引
き続く、この度の受章と
なりましたので、これを
機に、より一層、自己研
鑽に励み、微力ながら業
界及び組合の更なる発展
に寄与してまいります所
存であります。今後共、皆
様方の温かいご指導、ご
鞭撻を賜りますよう、よ
ろしくお願い申し上げます。
この度は誠にありがと
うございました。



副理事長(東部地区長)
鈴木 隆彦

新年明けましておめで
とございます。

令和になり初めてのの正
月を迎え、新しい時代の
幕開けとなりました。

組合員の皆様、ご家族
様におかれましては、新
たな希望と期待を胸に令
和二年の新春をお迎え
たいと心から
喜び申し上げます。

また、昨年中は組合並
びに地区、支部の活動に
ご支援・ご協力を賜り心
からお礼申し上げます。

全板大会もあと四か月
となり、準備会議などが
集中して忙しくなると思
います。

松浦理事長を筆頭に各
部署も決まり始め、いよ
いよ細部の検討となつて
まいりますが、新たな障
害や問題が発生しないと
も限りません。

組合員の皆さまにはよ
り一層のご協力を心から
お願いいたします。

仕事面におきましては、
材料の値上げが続いてお
り見積り単価などで難し
い局面もあろうかと思
いますが、組合員同士、ま
た、材料販売店など情

報を密にしながら、より
良い価格での受注を目指
しましょう。

また、これに並行し更
なる技術の向上と新商品
の把握が必要と思われ、
これらを目指した先に明
るく開かれた県板の未来
があると信じています。

これらの習得に努めれ
ばその先は明るいものと
信じています。

結びになりますが、全
板静岡大会の大成功と皆
様のご多幸とご活躍を祈
念し、新年の挨拶とさせ
ていただきます。



副理事長(中部地区長)
北村 弘

新年明けましておめで
とございます。

組合員の皆様には良い
年を迎えられたこととお
慶び申し上げます。

昨年は皆様には、組合
活動にご協力いただきま
して誠にありがとうございました。

令和の年を迎え、全国
各地では大きな災害が相
次いで起きましたが静岡
県では、一部の地域を除
き組合員の皆さまの上に
大きな災害もなく無事に
過ごされておられること
と思えます。

本年は、全板静岡大会が行われる年となりました。各支部に置かれましては、組合からの用事がたくさんあると思われ、組合員全員で協力をし、静岡大会を大成功に終わりたいと思います。

これからは理事長から各支部に対して協力をお願いが多くなると思われ、静岡大会成功に向け、ご協力をお願いいたします。

また、支部によっては、支部長会議による連絡以外、組合の行動がわからないとの意見もいただいておりますので、本年からは各支部長様にも推進会議にご出席いただき、組合員全員が協力できる体制が必要であると思われ、全板大会は静岡県板組合員全体で盛り上げていただきます。

各支部からのご意見、ご要望をどしどし出していただくようお願い申し上げます。また、新年の挨拶とさせていただきます。



副理事長(西部地区長) 松下隆満

新年号になっての初めのお正月です。新年明けましておめで

とうございます。組合員の皆様、ご家族の皆様ともどもご健勝で新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、旧年中は組合発展のために、ご理解とご協力をいただき心より深く感謝申し上げます。

令和になって二回目の全板大会として静岡県で約五十年ぶりに第七十二回全国建築板金業者大会が行われます。

五月二十日に前夜祭を約二百五十名で、ホテルセンチュリー静岡で開催いたします。

また、五月二十一日に本大会を約三千八百名でツインメッセ静岡で、行います。

前夜祭、本大会と全組合員の皆様に全力でのご協力をお願いいたします。このように、本年度は大きな行事があります。

お忙しいところ、恐縮ですが、皆様のご協力をお願いいたします。結びに、組合員、ご家族の皆様のご多幸と活躍を祈念いたします。ともに健康に留意され、良い年になりますようお祈りいたします。新年の挨拶とさせていただきます。



特任理事兼青年部長 井上 武

新年明けましておめでとうございます。皆様方におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

本年はいよいよ全板静岡大会の開催の年となります。組合員の皆さまに製作していただいた銅板・アルミの折鶴を使って青年部が主体となり、四月上旬を目標に記念モノユメントの完成を目指しています。

そしてもう一つ、児童養護施設の子どもの銅板折鶴、銅板ヘラ出し体験事業においては、六月以降の訪問に向けて準備を進めています。

さらに、全国的に技能競技大会(日板協事業)の参加者が減ってきているので、興味を持ってもらうようなPRや参加しやすい環境づくりも必要になってきています。

また、日板協青年部事業の一つであります、次世代研究会において昨年は長崎県、本年は北海道での開催となり、遠方となりますが、自らの事業の視野を広げられるよう中板協(東海北陸七県)行事とも合わせて参加を呼びかけていきます。

以上のような親組合、

**東部地区役員会議
及び新年会を開催**

会計理事 御殿場支部 早川 誠二

令和で最初の新春を迎えた一月十九日(日)伊豆の国市古奈に有る「おとり荘」で東部地区役員会議及び新年会が開催されました。

集まった役員は急遽欠席者が出たことなどにより十三名となりましたが、県板から松浦理事長、事務局長の参加があり、人数であるが充実した役員会議となりました。

鈴木常任理事の挨拶に始まり、早川会計理事、私の司会進行により会議が進み、最初に松浦理事長が、全板静岡大会について熱い口調で成功に向けて各支部の支援を求めました。

報告、現場パトロール実施状況報告があり、事務局長からは、全板静岡大会推進会議での審議状況、今年度一月末から、全板大会に向かって主要行事日程についての説明がありました。



役員からは大会への女性参加者の確保の難しさ、バス駐車場の確保等について活発な質問がありました。

十八時から新年会が始まり、来賓には株式会社「植松ホールディングス」社長、株式会社「セキノ興産」の社員が参加し、鈴木常任理事が欠席のため、東部地区常任理事の鈴木文雄氏及び稲

葉栄次郎氏から挨拶が有り、宴は盛り上がりを見せ、組合員同士が和気あいあいと懇談を交わし、商社と会話を交わすなどして情報の提供があり、参加者には有意義な一夜でありました。

我々も静岡県板の一員として今年の全板静岡大会が大成功するよう力の限り協力していきたいと思っております。

明けて、一月二十日の朝は穏やかな初春の光を受けながら伊豆長岡温泉を後にしました。

ご参加いただいた役員の皆様ありがとうございました。

**中部地区会
研修会・新年会を開催**

中部地区長 北村 弘

中部地区会は、焼津支部が担当して、令和二年一月二十三(木)、十八時から焼津さかな道場で各支部からの代表二十二名と青年部七名、来賓十名の方にご参加いただき、恒例の中部地区新年会を開催しました。

最初に、中部地区役員から、続いて、お客様の順で新年の挨拶を行い、次に松浦理事長から全板静岡大会推進会議の検討状況や決定結果をご説明いただき、各支部、来賓の方々からの質問を受けて理事長が回答するとい

う質疑応答形式で、約三十分がわたり活発な質疑応答が行われました。

終了後、新年会の懇親会に移り、出席者全員が全板大会の話で大いに盛り上がりました。

二時間の予定が三十分以上もオーバーして八時四十分にお開きとなりましたが、有意義な新年会であったと思えます。

最後に司会者から令和二年度の安全パトロール、新年会、研修会については北板支部が担当するとの発表があり、お開きとなりました。

**各支部新年会
開催される**

清水支部 理事兼清水支部長 林 孝之

新年明けましておめでとうございます。

清水支部恒例の年頭行事である新年総会が一月七日(日)「ホテルクエスト清水」にて盛大に執り行われました。

来賓でおいで頂いた皆様は県議会議員、市議会議員の諸先生方、協力店、各メーカーの皆さん、板金工業組合からは松浦理事長、北村副理事長、杉山事務局長そして今回も榛南支部から大久保常任理事、久保理事兼支部長にもご参加いただき、総勢五十三名が集い親睦を深めました。

清水支部恒例の年頭行事である新年総会が一月七日(日)「ホテルクエスト清水」にて盛大に執り行われました。

来賓でおいで頂いた皆様は県議会議員、市議会議員の諸先生方、協力店、各メーカーの皆さん、板金工業組合からは松浦理事長、北村副理事長、杉山事務局長そして今回も榛南支部から大久保常任理事、久保理事兼支部長にもご参加いただき、総勢五十三名が集い親睦を深めました。

静岡支部
静岡支部事務局
山崎 洋子
新年明けましておめでとうございます。

今年、年明け対象者である、滝淳太さん八木剛さんが表彰されました。新年早々、今年の大行事である五月の全板静岡大会の成功に向けて、議員の先生方、協力店、メーカー、組合員同士、青年部の意見交換が活発に行われ、活気に満ちた集いとなりました。

今後、静岡大会成功に向けて清水支部が一丸となつて活動するためのそれぞれ思いを強く感じ、楽しく有意義な新年総会であったと感じます。ご出席いただいた皆様、誠にありがとうございました。



穏やかな新年を迎え、静岡支部は、一月六日(月)午後五時三十分から小椋神社にて組合員の安全と繁栄を願い祈禱していただきました。

夕闇迫る中、厳かな太鼓と祝詞は令和とともに新たな年を迎えるにあたり身の引き締まる思いがしました。

その後、午後六時からクイポール会館において恒例の新年会を開催しました。まずは、金山彦参拝、山本支部長の新年の挨拶後、本年七十歳を迎える二名の組合員に一層の活躍を願い、記念品が贈られました。

来賓である県板の松浦理事長からは全板静岡大会が開催されるにあたり静岡支部の組合員のご協力をお願いしたいとの挨拶が有り、続いて県議会議員の天野一氏から新年のご挨拶をいただき、来賓のケイミュー(株)、アイジー工業(株)、(株)小池弥太郎商店、(株)明星商会、萩原スチール(株)、(株)静岡ねじ及び(株)梅村商店からひと言ずつご挨拶をいただきました。

宴会に入り、お酒も進み、関連団体、組合員の方々と和気あいあいとお話し三本締めにてお開きとなりました。

本年も静岡県板金工業組合始め、関係諸団体のご指導を賜りますようお願いいたします。

新年あけましておめでとうございます。焼津支部は、例年通り、一月五日(日)午後十二時より割烹黒潮にて恒例の新年会を開催しました。

参加組合員十二名、来賓として松浦理事長、北村中部地区長、萩原スチール(株)、(株)小池弥太郎商店、アイジー工業(株)の方々にご臨席していただきました。令和になつて初めての焼津支部新年会となりましたが、晴天のほかほか陽気で、今年はいよいよ一年穏やかに過ごせたら良いな、と和気あいあいの雰囲気の中、支部長山田の新年挨拶の後、松浦理事長、北村地区長に全板静岡大会の昨年までの詳細、これからの予定などのお話をいただきました。

これからは具体的に色々と決定して皆さんと共に協力して是非、成功させたいとの熱意あるお話しでした。

萩原スチール(株)さん、(株)小池弥太郎商店さんには昨年度の材料の値上がり、今年度の動向等の話をいただきました。

アイジー工業(株)さんの乾杯で宴会が始まり、本年も皆さんと楽しいお酒を飲むことができました。

焼津支部も平成元年年当と比較すると、五十名ほどいた組合員が現在のように十名に減少しており、全体的に職人不足となつておりますが、焼津支部は四十代が中心となりつつあり、平成から令和に移り行く中、若い世代と話し合いながら魅力のある業界へ向かっていくことを皆で考えていきたいと思っております。

日新製鋼
日鉄住金鋼板株式会社
株式会社 釜慶マクサプライ
〒435-0041 静岡県浜松市東区北島町757
TEL 053-423-0007
FAX 053-423-0010

鉄板用ビスの御用は
ドリルビス・コースレッド・ALCDドライブ・ルーフボルト・各種
お客様のニーズにお応えします
株式会社 静岡ねじ
静岡県駿河区中吉田13番6号
電話 054-263-8756 FAX 054-263-8783

長尺板金成型加工・屋根・壁
各種建築資材販売・建築板金機械工具
電動工具・エア工具販売
住まい造りのお手伝い
萩原スチール株式会社
お気軽にお問合せ下さい
本社 焼津市焼津1-5-6(焼津郵便局前)
TEL 054-627-0138
板金加工センター(アステラス製薬南側)
TEL 054-629-4700

製品保証¹ 標準色 オーダー色
15年 **3+6**色
定尺横葺 UMルーフ1(ONE)
株式会社 植松
沼津市西沢田200-1 TEL:055-922-1555
*1...15年保証は標準色のみとなります。

〈お知らせ〉No.1 **労災保険の更新手続きを、未加入者は新規加入手続きを**

1 一人親方労災保険加入者
すでに一人親方労災保険に加入している方で、引き続き令和2年度も加入を希望する方は、3月23日(月)までに県板事務局までご連絡ください。新規加入の方は、事業所名及び一人親方の氏名を労働基準監督署に届け出る必要が有りますので、期限厳守をお願いいたします。
現在の給付基礎日額を変更される方、脱退される方、あるいは新たに一人親方労災保険に加入を希望される方は、3月23日(月)までに県板事務局に必ずご連絡ください。
なお、給付基礎日額は次のとおりです。
3,500円 4,000円 5,000円 6,000円 7,000円 8,000円 9,000円 10,000円 12,000円 14,000円 16,000円 18,000円 20,000円 22,000円 24,000円 25,000円

2 事業主労災保険加入者(従業員を雇用されている方)
すでに事業主労災保険に加入されている方は、令和元年度の賃金総額の確定報告と令和2年度の賃金支払見込み総額の報告を4月24日(金)までに県板事務局にお送りください。
報告のための必要書類は、労働局から更新手続き書類が配布され次第お送りいたします。(2月未予定)
上記賃金報告により、今年度支払うべき保険料が算出されますので、書類の提出は期限厳守をお願いいたします。
なお、新たに事業主労災に加入を希望される方は、3月23日(月)までに県板事務局まで必ずご連絡ください。
新規加入の方は、事務委託契約を締結する他、事業所名及び事業主の氏名を労働基準監督署に届け出る必要が有りますので、期限厳守をお願いいたします。
また、組合脱退、事業規模の変更(雇用している従業員がいなくなった場合)等により事業主労災保険契約を解除する場合も3月23日(月)までに組合事務局に必ずご連絡ください。

県板アーカイブ

静岡県板金工業組合御殿場支部の歴史について、元組合理事長の御殿場支部井上博幸氏から大正、昭和の貴重な資料をお預かりしました。
大正時代から続いた旧御殿場板金加工工業組合を発展的に解消して現在の静岡県板金工業組合御殿場・小山支部の前身である御殿場小山板金加工工業組合の生い立ちと共に、静岡県板金工業組合の前身である静岡県板金工業組合連合会の生い立ちについて昭和37年4月当時の記録が整理されています。
また、静岡県板金工業組合の設立については触れていませんが、御殿場支部の歩みとして県板創立10周年記念、20周年記念、30周年記念についての概要、大正9年から13年頃にかけての組合員の積み立て状況、組合会議開催状況、人工手間などが御殿場銅工組合帳簿により確認することができます。
県板ではお預かりした貴重な資料を「県板アーカイブ」として、ファイルに整理し保管しておりますので、事務局においていただければいつでも閲覧できるようにしております。
なお、他の支部でも同様の記録があれば同じように、アーカイブとしてお預かりいたします。

総代会等今後の行事日程 (案) 決まる (1月末~5月末まで)

Table with 4 columns: 月日, 行事, 会場, 備考. Contains schedule for Jan to May.

Table with 4 columns: 月日, 行事, 会場, 備考. Contains schedule for Feb to May.

【注】
・3役会、全板静岡大会推進会議、常任理事会等の会議は、必要に応じて適宜開催する。
・WAZAチャレンジ教室、ものづくり体験学習は記載していない。

第9回全板静岡大会推進会議協議結果

- 観光パンフレット2,600部は静岡市駿河観光局にて負担。郵送料は県板が負担した。
参加者への土産
のぼり旗及び横断幕
参加人員見込み
ブルゾンコート
記念モニュメント
協力店・メーカーへの支援要請
組合員企業及び関係機関の広告料



▲前夜祭会場視察

- 県産品用物販ブースは5ブースに決定
静岡商工中金からの補助金繋ぎ融資
救急対応のための看護師2名の確保は完了している
ミズ静岡は現在、不在のため、式典アテンダント2名を確保した。
バス駐車場については、約200台分を確保する方向でツインメッセの担当と共に努力している。
県産品等の出店意向が有るかどうかが各支部を通じて調査すべきとの意見が有り、7月30日付けの文書を作成し、出店意向調査を支部長宛依頼した。
全板連から前夜祭及び大会当日の実施体制について体制図を作成してそれぞれのセクションを統制しながら対応するよう指示が有り、実施体制図の基礎を作成した。
弁当については一人当たり1,200円に単価が改正されたので、条件は改良されたが、そろそろ発注先を決める必要がある。

欲しい物がここにある

さまざまなニーズにお応えします

西川鋼販株式会社

鉄鋼二次製品 卸・加工

本社/〒437-1302 掛川市大淵9617
TEL 0537-48-3828(代) FAX 0537-48-2644
ホームページアドレス http://www.nishikawakouhan.com/
事業者様向けの会員制カタログ・インターネット通販
会員登録料無料・年会費無料 ご注文は24時間MAIL・FAX受付
エスコ便利カタログ(工具、機器、部品、消耗品、備品)代理店
ファーストリフォーム(施工のプロのための住宅建材)代理店

高級鋼板製スバンドレル

エバーライン® 1K型スパン (備き幅148mm 山高19.5mm)
(3山角スパンタイプ)
製品形状・製品カラーについては、当社までお問い合わせ下さい。

屋根に穴をあけない ソーラーパネル取付金具 PVロック®
屋根・外壁見積積算ソフト
板金王® 瓦王® 外壁王®
レンタル契約 ¥6,000(税抜)/月額

お求めは静岡県特約販売店10社へ
総発売元 西川鋼販株式会社
詳しくは当社ホームページでご確認ください。

鋼板製ルーフ&サイディング材の製造・販売



www.koike-s.jp



株式会社 小池弥太郎商店

〒420-0922 静岡市葵区流通センター16番
本社・静岡工場/東京事務所/藤枝支店/牧之原工場
TEL:054-263-2280 FAX:054-263-6163

Advertisement for S&Sルーフ (Simple and Safety) featuring '自由な施工性' and '好きな方向' & '重なり'.

Advertisement for KMEW featuring 'はる一番に待望のレンガ柄登場!' and '煉石柄Ⅲ'.